

救命救急用バルーンカテーテルで
国産トップの医療機器メーカー

株式会社
東海メディカルプロダクツ

[ISO13485 認証取得]

**新生児の血管内治療を可能に！
世界最細カテーテルを開発**



クリーンルームでのカテーテル組立作業。全数検査を行って品質を厳しくチェックする

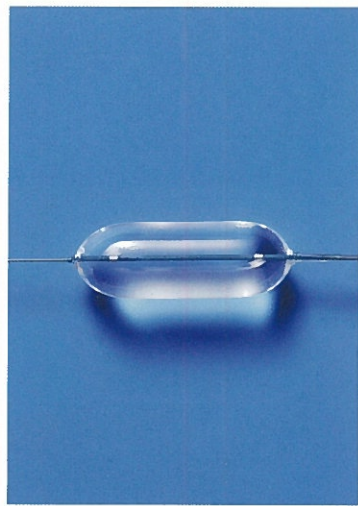
医師が求める機能や形状を徹底的に追求

東海メディカルプロダクツは、心臓や脳などの血管内治療に使用するカテーテルを専門に手がける医療機器メーカーだ。1987年には日本で初めて、急性心筋梗塞などを発症した患者の救急処置に用いる「IABPバルーンカテーテル」を開発、製造。その技術を元に、詰まった冠動脈を治療するカテーテル、腕や足などの血管の狭窄治療に用いるカテーテル、がん治療に用いるカテーテル、脳血管内治療に使われるカテーテルなど全身領域へと広がり、心臓・癌・脳という日本人の三大疾病治療に貢献している。同社の特徴は、現場の医師の声を、医療器具の開発から改良・改善まですべての段階において反映させていること。テクニカル営業担当者が病院や研究機関に何度も足を運んで直接アイデアや意見をもらい、自社の技術者に伝える。臨床経験豊富な医師との連携が、治療に求められる機能や形状を備えた器具の製造を支えているのだ。そして、その背景には利益追求ではなく、「生命を救う」とを何にも増して重んじる使命感がある。

日本人の三大疾病を治療するカテーテルについても、国内の大学病院や医療機関のドクターと共同開発。国内だけでなく、世界各国の医療関係者から注目を集めている。

子供の血管内で用いる世界最細のカテーテル誕生

さらに、小児肺動脈弁閉鎖症を治療する「PEDバルーンカテーテル」も同様に誕生した。小児肺動脈弁閉鎖症は、心臓から肺に流れる血液の逆流を防ぐ弁が正常に機能しない先天性疾患。この病気を治療する器具は世界中から求められており、ある日本の小児



新生児の肺動脈弁拡張用カテーテルを
国内医療機器メーカーとして初めて開発

科医が同社に開発を依頼した。小児の血管内で用いる繊細な器具とあって開発は困難を極めたが、培った技術を生かし、管の直径0.7mm、バルーンの幅10mmと、生後2カ月の赤ちゃんにも使用できる世界最細のカテーテルをつくり上げた。

「PEDバルーンカテーテル」を用いた治療は国内で約120症例、海外ではその30〜40倍が行われ、安定的な供給が求められているという。利益度外視の開発が、アジア・欧米への輸出の本格化、海外工場の稼働など、海外市場進出によって報われる展開だ。

MESSAGE

会長 筒井 宣政



“一人でも多くの命を救う”医療機器をつかってこられたのは、私一人の力ではありません。ドクターをはじめ医療関係の方々のご協力、協力企業様のご支援があるからこそです。日々努力を惜しまない一枚岩の社員たちにも恵まれ、家族にも支えられてきました。多くの方々のご協力のもと、品質の高い医療機器をつくることができている。心から皆さんに感謝しております。

COMPANY PROFILE

株式会社東海メディカルプロダクツ

http://www.tokaimedpro.co.jp

本社：春日井市田楽町更屋敷 1485

電話：0568-81-7954

代表取締役社長：筒井康弘

設立：1981年

売上高：40億1千万円（2017年9月期）

従業員数：226人（正社員・パート・派遣・関係会社含む、2017年9月現在）



インターンシップあり

働きやすさアピール！

新卒 中途 車 住宅 産・育 文系 研修

主な海外取引先



このほか北欧など

TOPICS

アントレプレナー優秀経営者受賞



次女の故・佳美（よしみ）さんの先天性心疾患を治療したい。この切実な思いから医療機器製造に踏み出した会長の筒井氏。長年にわたる功績が認められ、2016年には世界の優れた起業家を称える「EYワールド・アントレプレナー・オブ・ザ・イヤー」で優秀経営者として表彰された。「佳美が「人の命を助けるIABPをつくってくれたお父さんは私の誇り」と言ってくれた日を思い出す。きっと天国で喜んでくれると思う」と胸中を明かした。

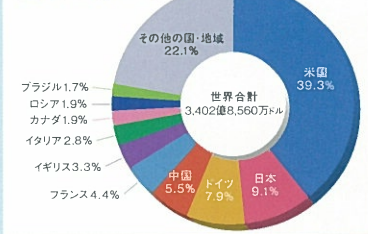
社は：創業の精神 「一人でも多くの生命を救いたい」

医療機器の世界市場は

医療機器輸出国のトップはアメリカで2016年は441億ドル。次いでドイツが267億ドル。日本は9位、68億ドルで全体の3.2%に過ぎない。(※6)

だが、高齢化や新興国の医療需要増大を背景に、世界市場は拡大中。先行する欧米の機器はアジア諸国民の体格に適合し難いという事情もあって、日本の優れた技術力を生かした医療機器製造には、輸出拡大への大きな期待もかかっている。

医療機器市場の規模



グラフ出典) Espicom 「The World Medical Markets Fact Book 2014」を基にジェットロ作成



第3回メディカルメッセにて



デンソーなど企業とのコラボで開発され、東京女子医科大学に設置された近未来型「スマート治療室」。今後も多様な医工連携が進むと思われる。(画像提供：東京女子医科大学)

羽ばたけ! 愛知の医療機器産業

少量多品種を求められることから、中小企業に適した産業ともいわれる医療機器製造の分野。愛知では、この分野のさらなる拡大への挑戦がめざましい。

参入↓開発↓参入後。

STEP by STEP 支援の仕組み
愛知県の医療機器生産額は、全国9位の約663億円。約1兆9500億円の国内総生産の3.4%だ(※1)。この拡大に向けて、愛知県と産業界・大学・医療機関などがタッグを組んでいる。

まずは、新規参入支援。名古屋商工会議所が事務局を務める「メディカル・デバイス産業振興協議会」では、薬機法(※2)の説明会や医工連携コーディネータの伴走支援に加え、スタートアップ支援金で参入企業をバックアップ。

「あいち健康長寿産業クラスター推進協議会」(※3)も産学・医工連携の促進・情報提供を実施している。

開発のフェーズでは、中部地区の大学等14施設による「中部先端医療開発円環コンソーシアム」(※4)が応援。機器提供前に欠かせない臨床試験の実施・評価も担っている。

参入後を支えるのは、「中部医療機器工業協会」だ。既に参入した企業が会員で、薬事に関するセミナー開催や相談窓口として、成長を後押ししている。

先行企業の熱い理念が業界振興をリード

2018年6月、メディカルデバイス産業振興協議会の総会で、永く業界振興の旗振り役を担ったリーダーが3千万円を寄付し、医療機器産業振興のためのファンドを設立することが報告された。そのリーダーとは、東海メディカルプロダクツの筒井宣政会長。心疾患を患う愛娘を救いたいと素人ながら人工心臓開発に着手。国産初のIABPバルーンカテーテル開発に成功し、アントレプレナー大賞も受賞した氏ならではの高い志を感じさせる話題だ。地域の総力をあげて新分野に挑戦を！という呼びかけと行動は、今後の大きな力となるだろう。

医療現場が抱える課題と企業の技術が出会う展示商談会「メディカルメッセ」も年々参加者を増やし、2019年は日本医学会総会と同時開催予定(※5)。約3万人の医療関係者が集まる4月には、またとないビジネスチャンスが待っている。

企業紹介ページへ

医療機器製造に関わる企業

アサヒ繊維工業(P47)・アイセロ(P52)・小高精密(P54)・フジデノロ(P60)
フロロコート名古屋(P76)・朝日インテック(P84)・東海メディカルプロダクツ(P88)
ニデック(P94)・三友工業(P98)・協和工業(P110)・オーエムヒーター(P124)

(※1)出典:厚生労働省平成27年薬事工業生産動態統計年報 (※2)医薬品医療機器等法 (※3)事務局:愛知県次世代産業室 (※4)事務局:名古屋大学医学部附属病院 (※5)メディカルメッセin第30回日本医学会総会2019中部 (※6)出典:JETROレポート「拡大する世界の医療機器貿易」2017.10.16



ものづくり、日本一!



愛知ブランド企業の 底デカラ **Vol.2**



工業製品出荷額は、40年間日本一!

日本のものづくりを支える、愛知県の製造業。

なかでも、折り紙つき企業の“ココが凄い!”をご紹介します。

『愛知ブランド企業の底デカラ vol.2』の発刊に寄せて

愛知県は、織物、陶磁器などの伝統産業から、自動車産業や航空宇宙産業などの先端産業に至るまで、幅広い分野の製造業が集積するモノづくり、テクノロジーの一大拠点です。40年連続で製造品出荷額等日本一を誇り、まさに「モノづくり王国」として、我が国の産業・経済をけん引しています。

しかし、こうした「モノづくり王国愛知」の実力は、あまり全国に知られていませんでした。そこで、愛知県では、平成15年度から広く国内外にアピールして、世界的なブランドへと発展させるべく、県内の優れたモノづくり企業を「愛知ブランド企業」として認定する「愛知ブランド事業」を創設しました。

早いもので、この事業も15年経過し、認定企業数も371社（平成30年8月末現在）となり、「愛知ブランド」の認知度も着実に向上してきている、と感じています。

これらの認定企業は、外部有識者で構成された「愛知ブランド評価委員会」において厳しい審査を受けて認定されており、また5年ごとに認定を更新することで、優れたモノづくり企業の証としてのブランド力を維持しています。

認定企業は、88%以上が中小企業であり、業態においても生産用・業務用機械器具から化学、鉄鋼、プラスチック製品、伝統工芸品まで幅広く構成され、本県産業の裾野の広さが窺われます。こうした様々な業態で構成される愛知ブランド企業の皆様には、より一層、自社の技術に磨きをかけ、競争力を強化し、引き続き「モノづくり王国愛知」をけん引していただくことを大いに期待しています。

県内には、ブランド企業認定に値する企業がまだまだ埋もれています。そうした企業を新たに発掘しながら、愛知ブランドの価値を一層高め、「産業首都あいち」の実現に向けた取り組みをさらに進めていきます。



二〇一八年九月一日
愛知県知事 大村 秀章

目次

『愛知ブランド企業の底チカラ vol.2』の発刊に寄せて…………… 2

目次…………… 4

『愛知ブランド』とは？ その凄さ、価値を探ってみた…………… 8

特集Ⅰ

ものづくり日本一！

日本一！ものづくり王国愛知…………… 10

愛知県がトップシェア…………… 12

世界のなかの愛知…………… 14

ものづくりの源流「からくり」から「ロボット・テクノロジー」へ…………… 16

特集Ⅱ

B to B企業が支えるものづくり

クルマ&航空宇宙のものづくり…………… 18

ここにもある！ 愛知ブランド製品（室内編）…………… 20

ここにもある！ 愛知ブランド製品（街なか編）…………… 22

特集Ⅲ

地域産業界のユニークな取組み

伝統を守り、新時代に生きる匠の技

”環境”テーマに、地域の企業が協働！

羽ばたけ！愛知の医療機器産業

24

26

28

特集Ⅳ

愛知県の産業を支えるものづくり企業

大学生が語る愛知ブランド ～森岡仙太副知事を囲んで～

30

【食料品・飲料】

金印／敷島製パン／角谷文治郎商店／節辰商店／八丁味噌
まるや八丁味噌

34

【繊維・木材・家具・紙加工品】

愛知／フルハシEPO／睦化学工業／愛知屋佛壇本舗
アサヒ繊維工業

40

【化学・プラスチック・ゴム】

三誘プレシジョン／富士特殊紙業／アイセロ／小高精密
鈴木化学工業所／山本漢方製薬／フジデノロ／本多プラス
松井本和蠟燭工房／イトモル／福井ファイバーテック／イイダ産業

48

【鉄鋼・金属製品】

アンスコ／志水製作所／矢留工業／八幡ねじ／河村工機製作所／
山旺理研／フロロコート名古屋／兼工業／クロダイト工業／古久根／
東京製鐵 田原工場

65

【各種機械器具】

アサダ／朝日インテック／オーエスジー／東海メデイカルプロダクツ／
中日本炉工業／名古屋精密金型／ニデック／三技／三友工業／
チヨダ工業／トライエンジンアリング／湯浅糸道工業／ワシノ機器／
イワタツール／エムエス製作所／協和工業／グリーンフィクス／
TDEC／東海合金工業／パイオニア風力機／富士精工／宮川工機／
油圧機工業／タケウチテクノ／ベステック

82

【電子部品・電気機械器具】

河合電器製作所／名古屋電機工業／オーエムヒーター／
大洋電機製作所／メトロ電気工業／豊電子工業／衣浦電機製作所／
昭和電機製作所／日本街路灯製造

120

【輸送用機械器具】

東郷製作所／東明工業／半谷製作所／奥野工業／久野金属工業／
名光精機／アスカ／杉浦製作所／セイワ／丸菱工業／メタルテック

134

【その他】
シヤチハタ

紹介企業 50音順インデックス	154
企業MAP	156
愛知ブランド認定企業一覧	160
あとがき・資料	174

コラム

【Column】

38・45・55・57・73・77・99・118・125・127・
129・131・132・141・143・145・150・153

【あいちTOPICS】

43・53・59・62・75・97・101・103・107・130・
147・148・149

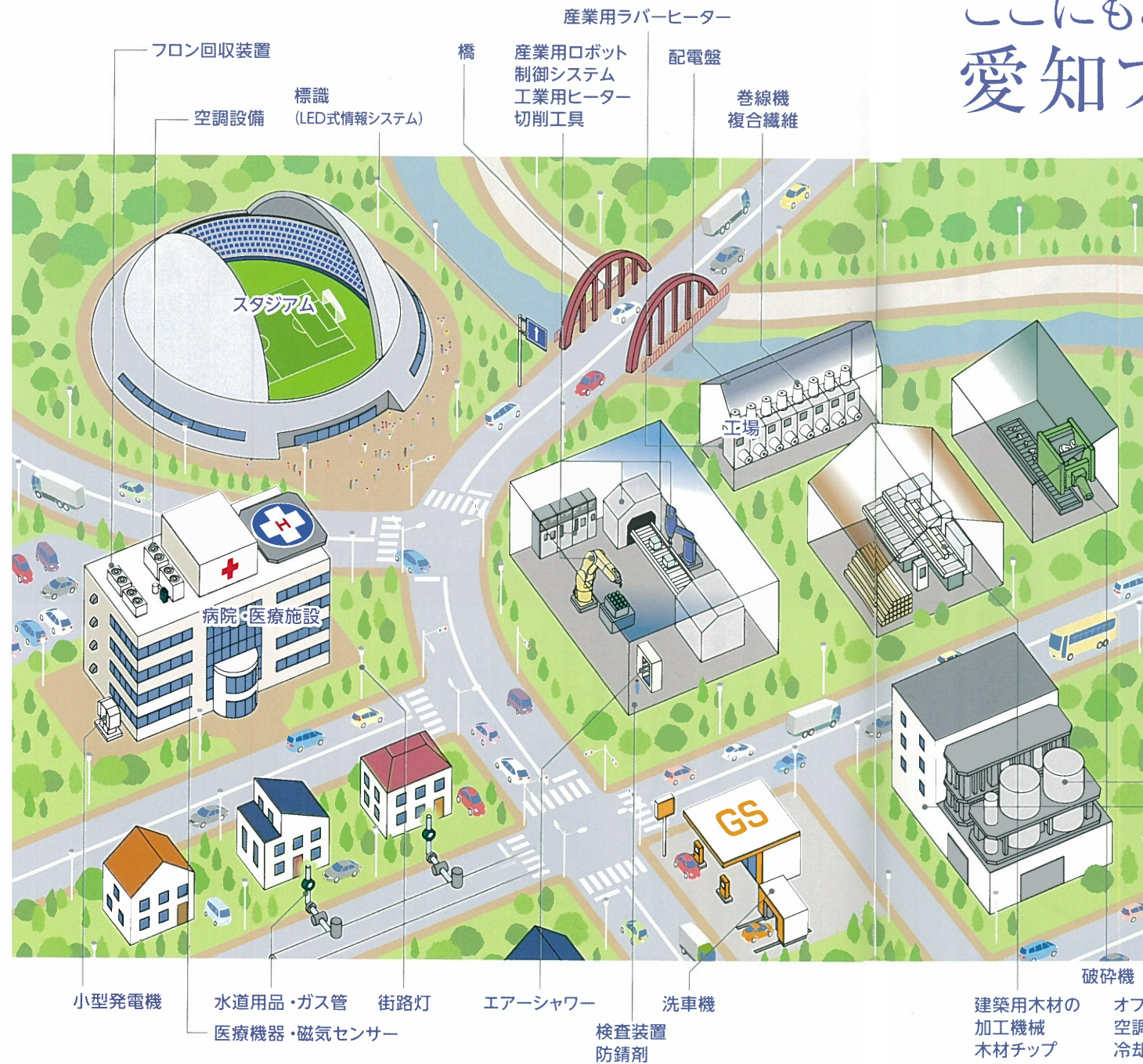
【変貌するクルマの世界】

47・105・151

※本書では、企業紹介の際に、敬称、法人種別等を略し、順不同でご紹介しています。

ここにもある！ 愛知ブランド製品

【街なか編】



オフィスで、工場で。ドライブやスポーツ観戦やデートでも。病院で診察を受けていても…。
そうと知れば「これも愛知ブランド企業がつくってるの？」と驚くと同時に、誇らしくもなる。
緑の下の力持ちとはこのことだ！

企業紹介ページへ

- トライエンジニアリング (P102)
- 湯浅糸道工業 (P104)
- ワシノ機器 (P106)
- イワタツール (P108)
- 東海合金工業 (P113)
- バイオニア風力機 (P114)
- 宮川工機 (P116)
- 油圧機工業 (P117)
- タケウチテクノ (P118)
- ベステック (P119)
- 河合電器製作所 (P120)
- 名古屋電機工業 (P122)
- オーエムヒーター (P124)
- 大洋電機製作所 (P126)
- 豊電子工業 (P130)
- 衣浦電機製作所 (P131)
- 昭和電機製作所 (P132)
- 日本街路灯製造 (P133)
- 愛知 (P40)
- フルハシEPO (P42)
- アイセロ (P52)
- フジデノロ (P60)
- 福井ファイバテック (P64)
- 矢留工業 (P68)
- 八幡ねじ (P70)
- 兼工業 (P78)
- クロダイト工業 (P79)
- 古久根 (P80)
- 東京製鐵 田原工場 (P81)
- アサダ (P82)
- 朝日インテック (P84)
- オーエスジー (P86)
- 東海メディカルプロダクツ (P88)
- 中日本炉工業 (P90)
- ニデック (P94)
- 三技 (P96)
- 三友工業 (P98)

※特集記事の他のページで企業名を掲載している場合、本ページに記載がない場合があります。